

Fintech領域におけるエメラダ株式会社との 業務提携に関するお知らせ

株式会社システム情報（本社：東京都中央区、代表取締役社長：鈴木 隆司、東証第一部：3677）は、中小企業向けオンライン資金繰り管理サービス「エメラダ・キャッシュマネージャー（英語表記：「Emerada Cash Manager」、漢字表記：「エメラダ資金管理」、URL：<https://emerada-cash-manager.com/>）」を提供するエメラダ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：猪野 慎太郎、以下、「エメラダ」という。）と業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。

本提携に基づき、当社が保有するAI技術、CMMI（*1）、大規模金融システム開発の豊富な実績、セキュリティ技術などのシステム資産と共に、リソースの提供を行ってまいります。また、エメラダが保有する金融業界でのキャッシュフロー分析や与信評価のノウハウ、UI・UX（*2）、デザイン力を当社ビジネスに活用し、今後の拡大に繋げてまいります。



EMERADA
Cash Manager

※エメラダ・キャッシュマネージャーは、日本国内におけるエメラダ株式会社の商標または登録商標です。

「エメラダ・キャッシュマネージャー（旧サービス名：エメラダ・マーケットプレイス）」とは、日本全国の約20の地域金融機関様及び、多くの事業者様にご利用頂いているサービスで、金融機関に複数の口座を保有する事業者の経営者様や経理担当者様にとって、どこでも・かんたん・直感的に日々のお金の動きを一元管理できるサービスとなっております。

「複数のインターネットバンキング口座に毎度ログインするのが大変」「入出金の予定と実績を管理するのが大変」「会計ソフトに明細を登録するのが大変」等の課題をワンストップで解決できるサービスです。

金融機関と情報共有の連携を行うこともでき、金融機関との融資におけるやりとりがかんたんになり、融資を受けやすくなる場合があります。最新の資金繰りや業績推移をオンライン上で共有することで、金融機関とのやりとりは今までになくスムーズになります。

(*1) CMMI (Capability Maturity Model Integration)

米国カーネギーメロン大学 (CMU) のソフトウェア工学研究所 (SEI) が開発したソフトウェア開発プロセスの能力成熟度モデルです。組織のプロセス能力 (成熟度) を5段階で評価し継続的な改善を促す、体系的なプロセス改善のためのモデルです。現在ではソフトウェア開発能力を測る国際標準的な指標となっており、当社は、最高の成熟度レベルであるレベル5を達成しております。

➤ CMMIに関する公式情報は CMMI Institute ホームページ ([こちら](#)) を参照ください。(英文)

(*2) UI・UX

UI (ユーザーインターフェース) とは、ユーザーがコンピューターを使用するにあたって、視覚に触れるすべて接点を指し、例えば、アプリケーションやWEBサイトの画面デザインや、フォントなどを指します。また、UX (ユーザーエクスペリエンス) とは、ユーザーが製品やサービスを通して得られる使いやすさ、感動、印象といった体験すべてを指します。

以上

<お問合せ先>

下記フォームよりお問い合わせください。

[お問い合わせフォーム \(サービス・ソリューション\)](#)